

# Gサイエンス学術会議(S7)2026 開催結果 概要

日本学術会議 第26期  
記者会見(令和8年5月29日)  
資料1

## 開催概要

日時: 令和8年5月17日(日)~19日(火)  
場所: フランス・パリ



Science summit for the G7 2026

### 参加アカデミー

日本学術会議  
フランス科学アカデミー  
全米科学アカデミー  
英国王立協会

レオポルディーナ科学アカデミー  
リンチェイ国立科学アカデミー  
カナダ王立協会科学アカデミー  
他

## 各共同声明テーマに関する セッション

- 各共同声明の策定に携わったフランス科学アカデミーの専門家や各分野の研究者による講演が行われた。
- その後、各国アカデミーによる最新のイニシアティブが共有された。光石会長は、各テーマに関連して日本学術会議が今後主催を検討する学術フォーラムや国際会議について発信した。



セッションで登壇・発言する光石会長

## アカデミーの独立性と学問の自由に関する ラウンドテーブル・セッション

- 令和6年及び令和7年に実施した「国際アドバイザリーボード」での議論も踏まえ、日本学術会議の主導の下、各国アカデミーのトップによる率直な意見交換の場をラウンドテーブル形式で実施。
- セッションの場で、光石会長から学問の自由と独立性や研究者の保護、国際協力の重要性が提起、共有された。



ラウンドテーブル・セッションの様様

## 3つの共同声明を採択

1 大規模衛星コンステレーション

2 グローバルな北極域

3 脳の健康とメンタルヘルスの推進

## マクロン仏大統領への 共同声明の手交

- 採択された3つの共同声明は、会議開催後、エリゼ宮殿においてエマニュエル・マクロン フランス共和国大統領に対して手交された。
- その後、マクロン大統領と各国アカデミー代表を交えた意見交換会が実施され、マクロン大統領からは、政策形成と科学の連携強化の重要性等について言及があった。



マクロン大統領及び各国アカデミー代表  
写真提供: Mathieu Baumer / Académie des sciences

# Gサイエンス学術会議(S7)2026

## 採択された共同声明

### 大規模衛星コンステレーション:課題と影響

(Large satellite constellations: perspectives and challenges)

大規模衛星コンステレーションが通信・防災等の社会的便益をもたらす一方、天文学観測への影響や宇宙デブリ増加など新たなリスクの顕在化。

宇宙環境の持続可能性確保に向けた国際的ルール整備、宇宙交通管理、科学的知見に基づく協調的対応の必要性を示す提言。



### グローバルな北極域:かつてない変化と地球規模の危機

(The global Arctic: unprecedented change, global stakes)

北極域において地球平均を大きく上回る速度で温暖化が進行し、気候変動の加速や全球的影響が発生。

温室効果ガス排出削減を最優先課題としつつ、長期観測体制の強化、国際科学協力の推進、先住民の知見を尊重した包摂的ガバナンスの必要性を示す提言。



### メンタルヘルスを含む脳の健康の推進:グローバル社会のレジリエンスに向けて

(Advancing brain health, including mental health, for global societal resilience)

脳の健康およびメンタルヘルスを、個人の幸福、社会的包摂、経済活力、社会全体のレジリエンスを支える基盤として位置付け。

精神疾患と神経疾患をライフコース全体で連続的に捉えた予防・早期介入の推進、AIやデータ活用を含む国際協力の強化の必要性を示す提言。



# Gサイエンス学術会議(S7)2026

## 共同声明策定に参画した日本学術会議会員・連携会員

共同声明の策定に当たっては、各国ナショナル・アカデミーより1名の専門家が参加し、共同声明ごとに下記のメンバーにて専門家会合を組織。日本学術会議からは、26期国際委員会 Gサイエンス学術会議分科会の3名の委員が参画し、共同声明の策定に貢献。

### 1 大規模衛星コンステレーション

#### 仁田 工美 委員(連携会員)

(国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)安全・信頼性推進部システム安全・軌道利用安全推進ユニット技術領域主幹)

|                      |  |
|----------------------|--|
| François Baccelli    | Académie des sciences                            |
| Peter Brown          | The Royal Society of Canada                      |
| Sébastien Candel     | Académie des sciences                            |
| Karl-Heinz Glaßmeier | Leopoldina Nationale Akademie der Wissenschaften |
| Moriba Jah           | National Academy of Sciences                     |
| Francesca Matteucci  | Accademia Nazionale dei Lincei                   |
| Kumi Nitta           | Science Council of Japan                         |
| Guy Perrin           | Académie des sciences                            |
| Christophe Salomon   | Académie des sciences                            |
| Martin Sweeting      | The Royal Society                                |

### 2 グローバルな北極域

#### 榎本 浩之 委員(連携会員)

(大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立極地研究所)

|                      |  |
|----------------------|--|
| Laurent Bopp         | Académie des sciences                            |
| Carlo Barbante       | Accademia Nazionale dei Lincei                   |
| Melody Brown Burkins | National Academy of Sciences                     |
| Jackie Dawson        | The Royal Society of Canada                      |
| Hiroyuki Enomoto     | Science Council of Japan                         |
| Thomas Strocker      | Leopoldina Nationale Akademie der Wissenschaften |
| Eric Wolff           | The Royal Society                                |

### 3 脳の健康とメンタルヘルスの推進

#### 尾崎 紀夫 委員(二部会員・部長)

(名古屋大学大学院医学系研究科精神疾患病態解明学特任教授)

|                   |  |
|-------------------|--|
| Stéphanie Debette | Académie des sciences                            |
| Yves Agid         | Académie des sciences                            |
| Huda Akil         | National Academy of Sciences                     |
| Edward Bullmore   | The Royal Society                                |
| Antonino Cattaneo | Accademia Nazionale dei Lincei                   |
| Norio Ozaki       | Science Council of Japan                         |
| Brigitte Röder    | Leopoldina Nationale Akademie der Wissenschaften |
| Guy Rouleau       | The Royal Society of Canada                      |